



平成29年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成28年7月1日

上場会社名 株式会社 ニューテック 上場取引所 東
 コード番号 6734 URL http://www.newtech.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 笠原 康人
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 宮崎 有美子 TEL 03-5777-0888
 四半期報告書提出予定日 平成28年7月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

百万円未満切捨て

1. 平成29年2月期第1四半期の業績（平成28年3月1日～平成28年5月31日）

(1) 経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第1四半期	506	23.4	17	—	14	—	8	—
28年2月期第1四半期	410	11.8	△18	—	△23	—	△23	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年2月期第1四半期	4.68	—
28年2月期第1四半期	△12.50	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年2月期第1四半期	2,693	1,120	41.6	584.50
28年2月期	2,736	1,145	41.9	597.76

（参考）自己資本 29年2月期第1四半期 1,120百万円 28年2月期 1,145百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年2月期	—	0.00	0.00	18.00	18.00
29年2月期	—				
29年2月期（予想）		0.00	0.00	10.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成29年2月期の業績予想（平成28年3月1日～平成29年2月28日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	1,158	1.6	30	△30.0	22	△38.3	18	△43.9	9.64
通期	2,587	7.0	127	8.4	111	6.9	71	△48.5	37.07

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年2月期1Q	2,081,000株	28年2月期	2,081,000株
② 期末自己株式数	29年2月期1Q	164,195株	28年2月期	164,195株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年2月期1Q	1,916,805株	28年2月期1Q	1,916,805株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料の「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
第1四半期累計期間	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(1) 業績の状況

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、昨年と一転して円高傾向の進行により大手輸出関連企業の業績に不安材料が漂っております。中小企業や原材料等を海外からの輸入に頼ってる業種においては、調達コストの低下で、期待も見られますが、消費増税の先送りが示すとおり、先行きは全く不透明であります。こうした状況の中、当第1四半期累計期間における国内IT関連投資に関しても、設備投資需要は現状大きな変化はありませんが、公共機関や学校関連の入札案件は一段落してやや低調であり、価格面でも厳しい状況が続いております。

このような環境の下、当社では主力製品のCloudyシリーズの大容量に特化して拡販を図り、成果を挙げるとともに、OEM事業では開発から受注獲得による生産まで一貫した組織による事業拡大と新規のOEM先の開拓に努めております。一方、主力製品の機能強化、ストレージ製品の高付加価値化に寄与するソリューション販売（サーバー、ストレージ及びソフトウェアを組み合わせ、システムとして納入する販売形態）の販売強化及びサポート・サービスの充実に継続して取り組んでまいりました。

このような状況の中、当第1四半期累計期間の売上高は506百万円（前年同期比23.4%増）となりました。製品売上に関しては、OEM向けの製品（ミラーカード、小型NAS）の出荷は180百万円（前年同期比73.0%増）と大幅な伸張でありました。又、主力製品のRAID及びNASの一般営業（公共機関、学校、商社）の販売はCloudyシリーズの製品群が良好で181百万円（前年同期比12.2%増）と順調に伸びました。その結果、ストレージ本体及び周辺機器を含む製品売上高は381百万円（前年同期比35.6%増）と増加しました。また、商品売上は、他社商品の付随的売上が前年並みの59百万円（前年同期比3.8%減）であり、サービス売上は、複数年契約の保守契約が多く、契約は増加したものの、売上は65百万円（前年同期比3.0%減）でありました。

一方、損益面につきましては、売上高が前年を上回ったことにより、売上総利益は144百万円（前年同期比46.3%増）となり、更に円高による海外調達コストの低減により粗利率が4.5ポイント向上したため、45百万円の増益でありました。また、販売管理費は、人件費のベースアップ等で8百万円増加しましたが、損益面では前年同期より大幅に改善し、営業利益17百万円（前年同期は営業損失18百万円）、経常利益14百万円（前年同期は経常損失23百万円）、四半期純利益8百万円（前年同期は四半期純損失23百万円）となりました。

品目別の売上高は、次のとおりであります。

品目別	前第1四半期累計期間		当第1四半期累計期間		前事業年度	
	自平成27年3月1日 至平成27年5月31日		自平成28年3月1日 至平成28年5月31日		自平成27年3月1日 至平成28年2月29日	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前期比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
ストレージ本体	266	15.4	362	36.0	1,778	15.8
周辺機器	15	△31.0	19	28.7	54	△42.2
製品小計	281	11.4	381	35.6	1,833	12.4
商品	61	21.8	59	△3.8	322	14.4
サービス	67	5.6	65	△3.0	263	△0.8
合計	410	11.8	506	23.4	2,418	11.1

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末と比較して43百万円減少し2,693百万円となりました。変動の主なものは、現預金の35百万円の減少、売上債権の減少130百万円等に対し、たな卸資産の増加96百万円、固定資産の増加15百万円等があったことによるものであります。

負債は、前事業年度末と比較して17百万円減少し、1,572百万円となりました。変動の主なものは、長・短期借入金の54百万円の増加、前受収益の33百万円等の増加に対し、仕入債務の52百万円の減少、未払費用の38百万円の減少、未払法人税等の減少9百万円等があったことによるものであります。

純資産は、前事業年度末と比較して25百万円減少し1,120百万円となりました。変動の主なものは、四半期純利益8百万円の計上に対し、配当金の支払34百万円があったことによるものであります。自己資本比率は41.6%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年2月期の第2四半期(累計)及び通期業績予想につきましては、平成28年4月13日付の「平成28年2月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」において公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

・一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期会計期間末の貸倒実績率等が前事業年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前事業年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

・固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

・たな卸資産の評価方法

当第1四半期会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前事業年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。

② 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年2月29日)	当第1四半期会計期間 (平成28年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,786,116	1,750,914
受取手形及び売掛金	452,675	322,111
商品及び製品	72,792	101,767
仕掛品	41,801	46,898
原材料	125,360	187,762
前払費用	88,307	93,255
繰延税金資産	44,845	39,853
その他	5,467	15,994
貸倒引当金	△141	△141
流動資産合計	2,617,225	2,558,415
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	12,007	17,001
工具、器具及び備品(純額)	30,645	36,863
有形固定資産合計	42,652	53,865
無形固定資産		
その他	2,256	2,081
無形固定資産合計	2,256	2,081
投資その他の資産		
投資有価証券	50,404	50,535
関係会社株式	3,000	7,500
差入保証金	19,859	19,859
長期前払費用	1,096	1,093
投資その他の資産合計	74,360	78,987
固定資産合計	119,269	134,934
資産合計	2,736,494	2,693,349
負債の部		
流動負債		
買掛金	137,932	85,714
1年内返済予定の長期借入金	431,821	415,571
未払金	26,166	23,041
未払法人税等	11,583	1,727
製品保証引当金	24,008	23,991
未払費用	62,918	23,944
前受収益	323,386	357,048
預り金	156	8,408
その他	11,129	1,531
流動負債合計	1,029,102	940,977

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年2月29日)	当第1四半期会計期間 (平成28年5月31日)
固定負債		
長期借入金	556,304	626,675
資産除去債務	4,370	4,389
繰延税金負債	924	938
固定負債合計	561,599	632,003
負債合計	1,590,701	1,572,981
純資産の部		
株主資本		
資本金	496,310	496,310
資本剰余金	516,925	516,925
資本準備金	105,515	105,515
その他資本剰余金	411,410	411,410
利益剰余金	209,622	184,095
自己株式	△78,265	△78,265
株主資本合計	1,144,592	1,119,065
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,200	1,303
評価・換算差額等合計	1,200	1,303
純資産合計	1,145,792	1,120,368
負債純資産合計	2,736,494	2,693,349

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)
売上高	410,529	506,482
売上原価	311,983	362,329
売上総利益	98,546	144,153
販売費及び一般管理費	117,341	126,190
営業利益又は営業損失(△)	△18,795	17,963
営業外収益		
受取配当金	—	1,136
為替差益	368	501
その他	48	57
営業外収益合計	417	1,694
営業外費用		
支払利息	4,135	3,804
その他	990	1,192
営業外費用合計	5,125	4,996
経常利益又は経常損失(△)	△23,503	14,661
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△23,503	14,661
法人税、住民税及び事業税	475	706
法人税等調整額	△18	4,979
法人税等合計	456	5,686
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△23,960	8,975

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自平成27年3月1日 至 平成27年5月31日)

当社は、ストレージ(外部記憶装置)本体及び周辺機器の開発、製造、販売及び保守サービスを行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期累計期間(自平成28年3月1日 至 平成28年5月31日)

当社は、ストレージ(外部記憶装置)本体及び周辺機器の開発、製造、販売及び保守サービスを行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。